



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月28日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6470 URL http://www.taihonet.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉原 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	26,406	0.3	1,357	△12.0	1,187	△21.6	839	△17.8
28年3月期第1四半期	26,328	9.0	1,542	31.6	1,514	30.9	1,020	29.6

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △483百万円 (-%) 28年3月期第1四半期 990百万円 (142.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	29.25	—
28年3月期第1四半期	35.57	35.47

(注) 当四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	101,282	58,100	56.5	1,995.63
28年3月期	104,906	59,173	55.6	2,033.12

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 57,252百万円 28年3月期 58,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	18.00	—	21.00	39.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	19.00	—	21.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,500	△0.4	2,900	0.5	2,900	1.9	1,700	2.4	59.26
通期	109,000	1.6	6,900	4.1	6,400	1.6	3,900	3.4	135.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	28,844,457株	28年3月期	28,844,457株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	155,376株	28年3月期	155,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	28,689,098株	28年3月期1Q	28,689,170株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P9
(継続企業の前提に関する注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P9
(セグメント情報等)	P9
4. (参考) 個別財務諸表(要約)	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国、欧州等においては内需を中心に堅調に推移しましたが、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念など、不透明な状況となりました。また、6月23日英国の国民投票によるEU離脱により、大幅な円高が進展しました。

我が国経済は、政府のデフレ脱却を目指した経済対策や日銀の金融対策を背景に、緩やかな回復基調が続いてきましたが、個人消費に停滞感が見られるなど足踏み状態で推移しました。加えて、直近での英国のEU離脱問題に伴う急激な円高の進行など、景気の先行きに関する懸念が一層高まりました。

自動車業界においては、中国および欧州では前年を上回る販売が続いており、米国においても引き続き好調を維持しましたが、一部の新興国では、前年を下回る販売状況で推移いたしました。また、国内においては、軽自動車の販売台数が前年に引き続き減少するなど、予断を許さない状況であります。

このような非常に厳しい経営環境の下、当社は2016年4月に公表しました「2016-2018年度中期経営方針」に掲げた、「技術・品質・原価の徹底追及により、世界トップの競争力を持つ企業となる」、「人財・組織づくりとリソースの最大活用により、グローバル基盤を更に強化する」の2つの活動指標の達成に向けて、グループの総力をあげ、愚直に活動を推進してまいります。

① 売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は26,406百万円となり、前年同四半期に比べ78百万円の増収（前年同四半期比0.3%増）となりました。

② 営業利益

当第1四半期連結累計期間の営業利益は1,357百万円となり、前年同四半期に比べ185百万円の減益（前年同四半期比12.0%減）となりました。

③ 経常利益

当第1四半期連結累計期間の経常利益は1,187百万円となり、前年同四半期に比べ327百万円の減益（前年同四半期比21.6%減）となりました。

④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は839百万円となり、前年同四半期に比べ181百万円の減益（前年同四半期比17.8%減）となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

① 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が22,092百万円となり、前年同四半期に比べ792百万円の増収（前年同四半期比3.7%増）となりました。

② 自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が4,258百万円となり、前年同四半期に比べ719百万円の減収（前年同四半期比14.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は46,992百万円であり、前連結会計年度末に比べ2,196百万円減少しております。現金及び預金の2,045百万円の減少、受取手形及び売掛金の650百万円の減少、電子記録債権の336百万円の増加が主な要因であります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は54,289百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,427百万円減少しております。投資有価証券の366百万円の減少、建設仮勘定の344百万円の減少、機械装置及び運搬具の325百万円の減少、建物及び構築物の284百万円の減少が主な要因であります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は29,900百万円であり、前連結会計年度末に比べ4,134百万円減少しております。1年内返済予定の長期借入金の4,009百万円の減少が主な要因であります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は13,280百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,583百万円増加しております。長期借入金の1,766百万円の増加が主な要因であります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は58,100百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,072百万円減少しております。為替換算調整勘定の1,062百万円の減少、その他有価証券評価差額金の243百万円の減少が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高 1,090億円、連結営業利益 69億円、連結経常利益 64億円、連結親会社株主に帰属する当期純利益 39億円を見込んでいます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,719	10,674
受取手形及び売掛金	18,134	17,483
電子記録債権	4,253	4,589
商品及び製品	2,892	2,833
仕掛品	2,810	3,184
原材料及び貯蔵品	4,713	4,483
繰延税金資産	1,520	1,663
その他	2,378	2,298
貸倒引当金	△233	△218
流動資産合計	49,189	46,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,526	30,319
減価償却累計額	△18,058	△18,134
建物及び構築物(純額)	12,468	12,184
機械装置及び運搬具	85,394	85,353
減価償却累計額	△67,134	△67,417
機械装置及び運搬具(純額)	18,260	17,935
工具、器具及び備品	17,794	17,953
減価償却累計額	△16,351	△16,482
工具、器具及び備品(純額)	1,442	1,471
土地	13,364	13,325
リース資産	312	302
減価償却累計額	△191	△185
リース資産(純額)	120	117
建設仮勘定	3,764	3,419
有形固定資産合計	49,421	48,453
無形固定資産		
リース資産	11	8
その他	1,155	1,132
無形固定資産合計	1,166	1,141
投資その他の資産		
投資有価証券	2,654	2,287
繰延税金資産	1,561	1,548
退職給付に係る資産	263	245
その他	682	650
貸倒引当金	△32	△37
投資その他の資産合計	5,129	4,695
固定資産合計	55,717	54,289
資産合計	104,906	101,282

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,603	10,045
電子記録債務	4,294	4,879
1年内返済予定の長期借入金	9,716	5,706
リース債務	55	53
未払費用	5,146	6,504
未払法人税等	1,196	364
繰延税金負債	0	—
役員賞与引当金	190	50
その他	2,830	2,295
流動負債合計	34,035	29,900
固定負債		
長期借入金	8,589	10,356
リース債務	80	75
繰延税金負債	492	426
退職給付に係る負債	1,768	1,761
役員退職慰労引当金	179	155
資産除去債務	129	124
その他	458	379
固定負債合計	11,697	13,280
負債合計	45,733	43,181
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,480	6,480
資本剰余金	9,949	9,949
利益剰余金	40,199	40,435
自己株式	△192	△192
株主資本合計	56,436	56,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973	730
為替換算調整勘定	1,503	440
退職給付に係る調整累計額	△586	△591
その他の包括利益累計額合計	1,891	579
新株予約権	112	127
非支配株主持分	732	720
純資産合計	59,173	58,100
負債純資産合計	104,906	101,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	26,328	26,406
売上原価	21,350	21,443
売上総利益	4,977	4,962
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	260	248
役員報酬	96	90
従業員給料	751	772
賞与	253	287
退職給付費用	54	42
法定福利費	142	160
福利厚生費	142	138
役員退職慰労引当金繰入額	12	12
役員賞与引当金繰入額	45	48
賃借料	47	51
旅費及び交通費	70	67
減価償却費	102	98
研究開発費	823	913
その他	631	671
販売費及び一般管理費合計	3,435	3,605
営業利益	1,542	1,357
営業外収益		
受取利息	4	11
受取配当金	37	34
為替差益	28	—
その他	43	29
営業外収益合計	114	75
営業外費用		
支払利息	34	18
為替差損	—	188
固定資産除却損	48	6
持分法による投資損失	28	7
その他	31	25
営業外費用合計	143	245
経常利益	1,514	1,187

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	—	0
投資有価証券評価損	—	1
資産除去費用	3	0
特別損失合計	3	2
税金等調整前四半期純利益	1,513	1,185
法人税、住民税及び事業税	609	464
法人税等調整額	△119	△142
法人税等合計	489	322
四半期純利益	1,023	862
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,020	839

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,023	862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59	△243
為替換算調整勘定	△98	△1,094
退職給付に係る調整額	3	5
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△13
その他の包括利益合計	△33	△1,346
四半期包括利益	990	△483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	983	△473
非支配株主に係る四半期包括利益	6	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,300	4,978	26,278	50	26,328	—	26,328
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	148	148	302	450	△450	—
計	21,300	5,126	26,426	352	26,778	△450	26,328
セグメント利益	2,539	431	2,970	17	2,987	△1,445	1,542

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,445百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,092	4,258	26,351	54	26,406	—	26,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	135	135	324	460	△460	—
計	22,092	4,394	26,487	379	26,866	△460	26,406
セグメント利益	2,518	361	2,880	33	2,914	△1,556	1,357

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,556百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表(要約) (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前第1四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	14,592	14,126
売上原価	11,920	11,679
販売費及び一般管理費	2,064	2,160
営業利益	606	286
営業外収益	830	1,081
営業外費用	63	89
経常利益	1,373	1,278
特別利益	0	0
特別損失	3	0
税金等調整前四半期純利益	1,370	1,277
法人税、住民税及び事業税	293	182
法人税等調整額	△ 56	△ 102
四半期純利益	1,133	1,197

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

期別 科目	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
(資産の部)		
流動資産	28,534	26,275
現金預金	9,041	7,177
受取手形及び売掛金	8,761	7,993
その他の	10,730	11,104
固定資産	46,481	46,160
有形固定資産	22,042	21,984
機械装置	7,383	7,319
その他の	14,659	14,665
無形固定資産	247	252
投資その他の資産	24,192	23,923
合計	75,016	72,436

期別 科目	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
(負債の部)		
流動負債	25,410	20,405
固定負債	6,866	8,809
負債計	32,277	29,214
(純資産の部)		
資本金	6,480	6,480
資本剰余金	10,135	10,135
利益剰余金	25,571	26,167
自己株式	△ 215	△ 215
その他有価証券評価差額金	653	525
新株予約権	112	127
純資産計	42,738	43,221
合計	75,016	72,436

* 開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。